

# 朝日工業グループ会社案内

Company Profile 2019

鉄鋼建設資材

農業資材

砕石砕砂・マテリアルリサイクル



お問い合わせ先

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル  
朝日工業株式会社 管理本部 経営企画部 企画課 TEL 03-3987-4095 メールアドレス ir@asahi-kg.co.jp



朝日工業株式会社

# 地球は動いている。 朝日は、今日も明日を生み出していく。

わたしたちが目指すこと。

それは、過去と現在、現在と未来が  
有機的につながっていく豊かな資源循環型社会の実現です。

そのために、わたしたちは資源循環の環の真ん中で  
資源の探索・活用、再生の技術力を通して  
地球の力を、明日の力に変えていくドライバーで  
ありたいと考えています。

その活動領域は、鉄鋼、農業といった  
社会に新たな未来を拓いていく分野。

地球が動き、世界に新しい明日がやってくるとき。

わたしたちは、いつでも資源の新しい可能性を  
生みだしていくリーディングカンパニーであり続けます。



誠実で、公正、公平、誰からも  
愛される会社であり続けます。  
良い製品、良いサービスを提供し、  
地球環境に貢献し続けます。

社会への貢献、感謝、恩返しを  
大切にします。

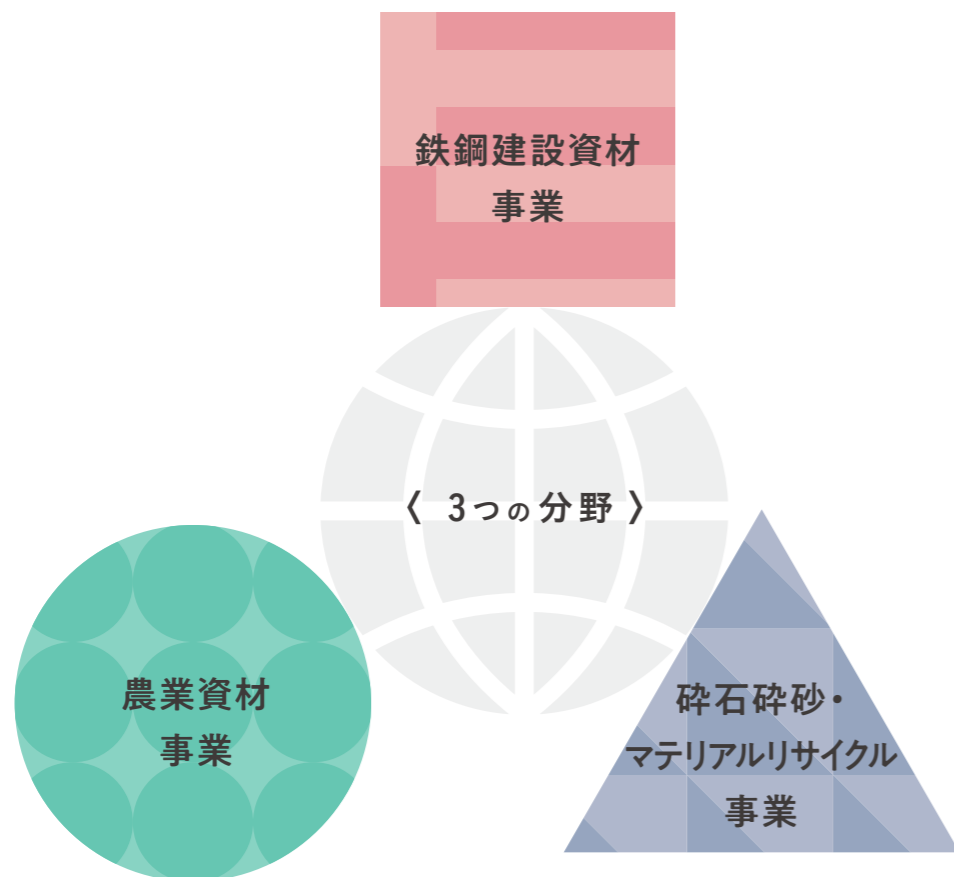
環境負荷低減、地球温暖化防止、  
ゼロエミッションを通して、環境へ  
貢献します。

# さあ、価値ある資源循環型社会へ

資源循環型社会の実現を目指す朝日工業グループの活動は、  
実は、もう、みなさまの生活の中でひとつひとつ息づいています。

その活動領域は、いま、  
「鉄鋼建設資材事業」  
「農業資材事業」  
「砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業」  
に広がっています。

価値ある資源循環をかたちにしていく活動を、  
これからも、あらゆる領域でつぎつぎと。



# 鉄鋼建設資材 事業

business 1



## 生活基盤を支える強い鉄を造る。 スペシャリティ分野で攻める。

鉄スクラップを主原料として、環境に配慮した製造設備と厳しい品質管理により、鉄筋と構造用鋼を製造する電気炉メーカーです。

合同製鐵と連携し、より高い技術、より強い販売力を目指し、イノベーションとチャレンジを重ねていきます。



### 異形棒鋼 (鉄筋)

マンションやオフィスビルなどの基礎、高速道路、新幹線の橋脚部分に使用され、私たちの生活基盤を支えています。

SPECIALTY

#### ねじ節鉄筋「ネジェーコン」

ネジ状の節を特徴とする鉄筋です。圧接の代わりにカプラーで機械的に鉄筋同士をつなぐことができ、簡単な施工指導を受ければ誰でも施工が可能です。工期短縮や天候に左右されにくいというメリットによりニーズが高まっています。



### 構造用鋼

構造用鋼は二次加工用の鋼材で、ボルト、ナット、ブレースなどに生まれ変わり、建築・土木、機械など幅広い分野で使用されています。

SPECIALTY

#### 特殊鋼

細かな成分管理により、硬度、強度、粘り強さなどを調整できる鋼材で、自動車、建・産機向け部品、作業工具などに使用されています。2018年度に検査設備などを増強し、販売数量を拡大しています。



# 農業資材 事業

business 2

## 食の安心安全を支える。 スペシャリティ分野で勝ち抜く。

種子と乾牧草を扱う日本で唯一の肥料メーカーです。  
持続可能な農業を実現するため、国内外の研究機関や国内行政機関などと協力し、  
未利用資源の有効利用や省力型農業を推進しています。

### 肥料事業

埼玉、千葉、滋賀に工場を持ち、  
臭気、排水、排ガスなど環境に配慮  
した設備で、農家から家庭園芸愛  
好家まで幅広いユーザーに対応し  
た肥料を製造しています。

#### SPECIALTY

#### 有機質肥料

家畜糞などを原料に、独自の粒状化技術で誕生した粒状肥料をメインに、微生物資材、土づくり資材、液肥など安全性、利便性、環境を重視して開発した有機質肥料を全国にお届けしています。

#### 〈 農家向け肥料 〉



#### 〈 家庭園芸用肥料 〉



### 種苗事業

耐病性、高収量、容易な栽培管理  
に焦点を当て開発された野菜品種  
の種子を国内外に販売しています。

#### SPECIALTY

#### カボチャ、台木、ブロッコリー

需要拡大が見込める商品と  
して、研究開発と販売戦略に  
注力し、特にカボチャと台木  
については、海外市場のマーケ  
ティングを強化しています。



### 乾牧草事業

オーストラリア子会社「ジョンソ  
ン朝日Pty.Ltd.」を事業の拠点に、  
良質な乾牧草を日本の酪農家・肉  
牛農家に安定的に供給しています。

#### SPECIALTY

#### オーツヘイ(えん麦)

ジョンソン朝日による徹底  
したトレーサビリティと品質管  
理の下で生産されているイネ  
科の製品で、糖度が高いため  
嗜好性が高く、特に牛の食欲  
の落ちる夏には好評です。



# 碎石砕砂・マテリアルリサイクル 事業

business 3

[株式会社上武]



これからも地域のNo.1企業を目指す。  
自然の恵みも廃棄物も大切な資源として活かす。



## 碎石砕砂事業

埼玉県(皆野町・神川町)に130万㎡の広大な良質硬砂岩砒区を保有しています。ここで採掘された原石はコンクリートやアスファルトの原料になり、ビル、橋、道路などの建設に使用されています。良質な碎石・砕砂を提供することによって、インフラ整備に貢献しています。



コンクリート用碎石



砕砂



道路用碎石

## マテリアルリサイクル事業

建物の解体から発生するコンクリートくずを再生路盤材に、家屋の解体や樹木の伐採から出る木くずを木くずチップとして再生させることで廃棄物の削減、資源循環型社会の構築に貢献しています。



再生路盤材



木くずチップ

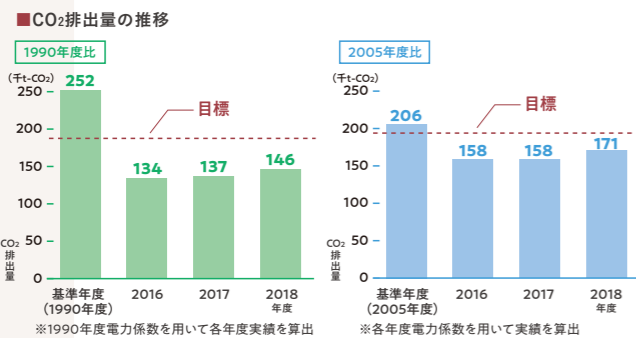
# 環境

## 資源循環型社会を実現する。 地球環境に貢献する。

朝日工業グループは資源循環型社会の実現と同時に、環境負荷低減による地球環境への貢献を最重要テーマとして活動しています。3か年の中期環境行動計画を策定し、環境安全衛生委員会が中心となり、継続的な環境活動を強力に推進しています。

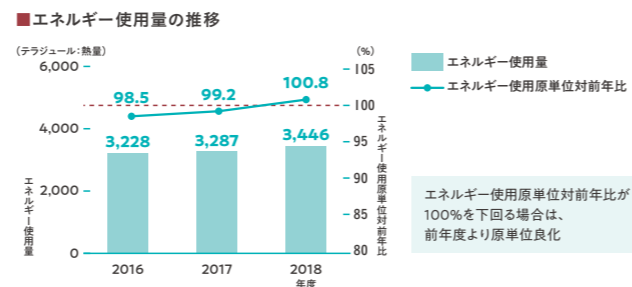
### 地球温暖化対策

CO<sub>2</sub>排出量の削減に積極的に取り組んでいます。2012年度までに実施した主要設備の燃料転換(天然ガス化)により、大幅なCO<sub>2</sub>削減につながりました。工場設備のメンテナンスおよび運用改善による電力・燃料の削減なども寄与し、毎年、目標を達成しています。また、排出量取引制度を活用し、超過削減したCO<sub>2</sub>の販売を実施しています。



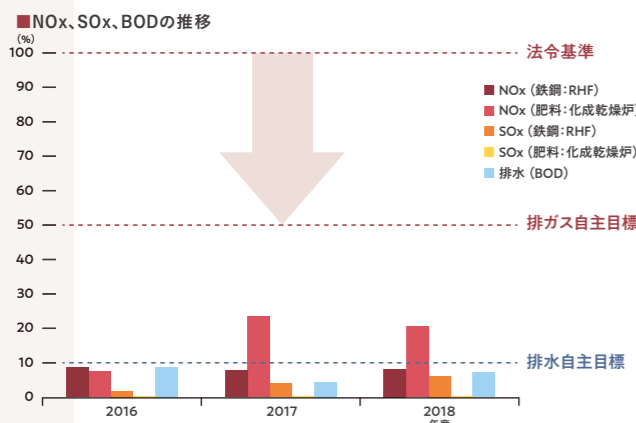
### 省エネルギー推進

エネルギー使用量の削減を重要課題として取り組んでいます。多量にエネルギーを消費する工場においては、鉄鋼部門の電気炉の適正操作管理および肥料部門の生産性向上によるエネルギー使用量削減・原単位改善を進めています。また、事務所でもエアコン管理やLED化などこまめな努力を行い、全社で省エネに努めています。



### 環境負荷低減

環境保全・生物多様性保全を目的に、工場からの排ガス・排水については、法令で定められている基準値より厳しい自主管理目標を設定しています。また、廃棄物については、排出削減に加え、社内の再資源化や有価物としての有効利用を推進しています。



### 生物多様性保全

各工場は豊かな自然に恵まれていますので、生物多様性に留意した工場の緑化、工場近隣の湖や公園などの整備、清掃、緑地保全などを通じ、生物の種・生態系の保護に努めています。また、耐病性野菜品種の開発によって、減農薬栽培を可能にするなど益虫保護に寄与しています。



森林間伐作業

# 人財マネジメント

## 挑戦できる環境が人財を育て、企業を強くする。 多様な個性を活かし、多様な視点を尊重する。

人財は最も重要な経営リソースです。多様なバックグラウンドをもつ人々が当社グループで活躍し、社会に貢献できるように、人財育成に計画的に取り組んでいます。



多様な人々の個性や価値観の違いを乗り越え、尊重し合いながら働く喜びを共有できる職場環境づくりを目指しています。女性活躍の機会拡大、障がい者雇用、外国人スタッフ受入を積極的に進め、ダイバーシティを推進しています。また、社員一人一人がやりがいを持って行動し、目標に向かってチャレンジできる体制を整え、頑張った成果を上げた社員の処遇の充実、計画的ローテーションによる人財の早期育成を図っています。

### グループ人財戦略

- 働き方改革の推進
- シニア職の活用
- 次世代育成
- 障がい者雇用
- 女性活躍の機会拡大
- 外国人の登用

# 社会貢献活動

## 地域に貢献する。 子供たちを応援する。

水辺や公園、道路の定期清掃ボランティア、スポーツイベントへの支援などの活動を通じ、地域のみならず自然環境の改善や生活環境の向上に積極的に取り組んでいます。

また、子供たちが豊かに育まれることを願い、野菜の栽培教室、工場見学・農場見学、絵画制作(朝日神川ギャラリー)、写真ニュースの提供などさまざまな地域の教育支援を行っています。



朝日神川ギャラリー

2008年より、当社が画材などを提供し、近隣地域の小・中学生が卒業記念として完成させた絵画を埼玉事業所の外壁に展示しています。毎年新しい作品に入れ替わり、現在まで573点の作品が披露されてきました。周辺に住む方々には、地域に根差した活動として好感をもって受け止められています。



清掃ボランティア



地元の駅協賛



小学生工場見学

# 沿革

朝日工業は合同製鐵グループ企業として  
新たなスタートを切りました。

- 1935** 朝日化学肥料株式会社 創立  
肥料事業の前身(兵庫県尼崎市)

---

- 1936** 日本ニッケル株式会社 創立  
鉄鋼事業の前身(埼玉県児玉郡)

---

- 1960** 朝日化学肥料株式会社が日本ニッケル  
株式会社を吸収し、社名を西武化学工業  
株式会社に変更、鉄鋼と肥料というビジ  
ネスモデルが誕生

---

- 1991** 現在の朝日工業株式会社 設立

---

- 1995** ジョンソン朝日Pty.Ltd.を合併で設立  
(オーストラリア、ビクトリア州)

---

- 2003** セゾングループより独立

---

- 2005** JASDAQ証券取引所に上場(現東京証券  
取引所JASDAQ)

---

- 2019** 合同製鐵株式会社による当社株式に対する  
公開買付け成立、合同製鐵の連結子会社化  
JASDAQ上場廃止



# 会社情報

2019年3月末現在

会社情報	
商号	朝日工業株式会社
本社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
TEL	03-3987-2161
URL	http://www.asahi-kg.co.jp/
創立	1935年8月16日
設立	1991年10月29日
資本金	2,190百万円
従業員数	436名(連結501名)

- 関係会社**
- 株式会社上武** (碎石砕砂の製造販売、建設廃材等の中間処理)  
〒369-1601 埼玉県秩父郡皆野町大字金沢3085-1  
TEL(0494)62-1321
  - 朝日ビジネスサポート株式会社** (業務請負・人材派遣)  
〒367-0301 埼玉県児玉郡神川町渡瀬222  
TEL(0274)52-6411
  - ジョンソン朝日Pty.Ltd.**  
Lot 1 Plumpton Rd Horsham 3400 Australia



## 事業所・工場

**埼玉事業所** (鉄鋼建設資材事業、農業資材事業)  
**埼玉工場 鉄鋼工場**  
**関東工場 肥料工場**  
 〒367-0394 埼玉県児玉郡神川町渡瀬222  
 TEL(0274)52-2711<埼玉事業所>  
 (0274)52-2713<埼玉工場>  
 (0274)52-2712<関東工場>



**神川農場 研究農場**  
 〒367-0232 埼玉県児玉郡神川町新里863-2



**千葉工場 肥料工場**  
 〒289-0506 千葉県旭市さくら台1-13  
 TEL(0479)68-1600



**大阪事業所** (農業資材事業)  
 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満1-2-5 大阪JAビル  
 TEL(06)6311-6215

**関西工場 肥料工場**  
 〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口6776  
 TEL(0748)62-8171

